

小海高等学校生活指導係発行

新学期 開始から一週間

4月5日(水)の始業式から、入学式、実力テスト、1年オリエンテーションなどの新年度行事も終わり、通常授業が始まりました。新入生の生徒諸君は、まだまだ慣れないことがたくさんあると思いますし、初めて直面することも多くあり、驚いたり困ったりしていることではないかと思います。もし、困ったり迷ったりしていたら、遠慮無く担任の先生を中心に、どんどん質問、相談してください。親しい先輩がいたら気軽に聞くことも出来るでしょう。是非、早く高校生活に慣れて、学習に運動に班活に趣味に、様々な事に力を入れ、活発で自主的で有意義な行動が取れるように願っています。



身だしなみについて

来週4月17日(月)から21日(金)の5日間、「年度初めのあいさつと身だしなみ声かけ運動」が行われます。生徒会役員にも参加してもらい、あいさつ、服装マナー向上のためのキャンペーン運動を展開します。

ここ数年、生徒諸君の様子を見て先生方が気になっているのは、男子生徒はシャツ出し、女子生徒は襟出し、スカート丈が短すぎる生徒が多いという点です。テレビなどのメディアの影響が大きいのですが、制服の美しさというのは「そろっている」という点です。ですから着崩せば誰でも目立つことができます。その姿はおしゃれでもなく、個性と呼ぶにはほど遠いものです。どう見せるかではなく、どう見えるかが大事なのです。

自転車事故に注意

警察庁が最近公表した過去5年間(2012~2016年)の交通事故死傷者分析によると、自転車乗用中の被害は16歳に突出して多いことがわかりました。同庁は、高校1年の16歳は自転車通学が増えることで事故にあう確率が高まると分析しています。

自転車乗用中の死傷者数のうち65%は登下校中に交通事故にあっています。また、自転車事故は全年齢とも4月~5月に多発する傾向が高まります。

自転車通学の生徒は1年生のみならず、2・3年生も十分に注意してください。